

平成30年度 事業報告

1 和歌山の魅力発信

(1) 和歌山県観光情報誌「紀州浪漫」制作 (27,739千円)

■観光情報誌「紀州浪漫」年4回発行 計44万部

旬の観光情報とマーケットニーズに即応する誌面を制作し、全国の旅行会社及びメディア、全国主要都市の書店店頭を設置したり、有名月刊誌の同梱サービスにて展開。

◇観光情報誌「紀州浪漫」特集面

夏号(6月)「水の国、わかやま。心潤す夏の旅」 心潤す夏の旅と題して、水のみどころを中心に紹介	11万部
秋号(9月)「新たな魅力に会う熊野古道の旅」 熊野古道の季節や時刻、天候によって変わる表情を新たな魅力として紹介	11万部
冬号(12月)「悠久の浪漫を訪ねて わかやま歴史物語」 「龍神街道」「和歌の浦」「紀ノ川」「熊野古道」の物語と関連するスポットを紹介	11万部
春号(3月)「一足早い春に誘われて絶景を巡る自転車旅」 おすすめのサイクリングルートと周辺の楽しみ方を紹介	11万部

<和歌山へ招く>

(2) メディア対策 (36,097千円)

①企画提案活動の実施

首都圏や大都市圏の各種メディアへ和歌山の素材を積極的に提案することで和歌山の魅力を発信。

<時期>	4～5月
<訪問先>	東京・名古屋のメディア、企業等 11社 トレック・ジャパン、HAVEFUN、ゲイン、流行発信 など
<内容>	「水の国、わかやま。」「サイクリング王国わかやま」を中心に県内の最新情報を紹介
<時期>	8月
<訪問先>	東京のメディア等 3社 樫出版、八重洲出版、ハースト婦人画報社
<内容>	「水の国、わかやま。」「サイクリング王国わかやま」を中心に県内の最新情報を紹介
<時期>	9～10月
<訪問先>	東京、京都、大阪、神戸のメディア、企業等 15社 世界文化社、幻冬舎、リーフ・パブリケーションズ など
<内容>	「水の国、わかやま。」「サイクリング王国わかやま」などを中心に県内の最新情報を紹介
<時期>	1～3月
<訪問先>	東京のメディア等 5社 文藝春秋、日経BP など
<内容>	「サイクリング王国わかやま」を中心に県内の最新情報を紹介

②「水の国、わかやま。」キャンペーンの展開

■雑誌、WEBへの出稿

◇テレビ、ラジオ

番組名等	テーマ	放送日
岡山放送(テレビ) 「情報番組 なんしょん」	水の国、わかやま。	9月5日

◇雑誌、新聞

雑誌名等	テーマ	掲載日等
マガジンハウス 「&Premium(10月号)」	水の国、わかやま。	8月20日

ハースト婦人画報社 「25 a n s . (1 0 月号)」	和歌山県のみどころ	8月29日
ハースト婦人画報社 「25 a n s . (1 1 月号)」	高野山のみどころ	9月28日
宝島社 「リンネル (1 1 月号)」	きれいな水と 癒やしの和歌山	10月20日
リーフ・パブリケーションズ 「L e a f (5 月号)」	水のみどころ	3月25日

③「サイクリング王国わかやま」の展開

■元有名ロードレーサー アルベルト・コンタドール氏 の招聘

<実施日> 11月5～8日

<内 容> スポーツバイク愛好家に絶大な影響力を誇るアルベルト・コンタドール氏を招聘し、自身のSNSで県内のサイクリングロードや観光資源など和歌山県の魅力を世界に発信

走行場所：古座川、那智山、熊野古道

記事掲載：サイクルスポーツ (WEB)、産経デジタル (WEB)、
シクロワイアード (WEB) 等 15媒体で掲載

■雑誌、サイクリング系WEBへの出稿

◇雑誌

雑 誌 名 等	テ ー マ	掲載日等
八重洲出版 「CYCLE SPORTS 9月号」	世界遺産熊野ライド	7月20日
八重洲出版 「CYCLE SPORTS 11月号」	世界遺産高野山ライド	9月20日
産経デジタル Cyclist	高野山・有田川ライド	10月12日
産経デジタル Cyclist	白崎・湯浅等ライド	10月26日
八重洲出版 「CYCLE SPORTS 1月号」	水の国ライド	11月20日
樫出版 「BiCYCLE CLUB 3月号」	梅ライド	1月20日
樫出版 「台湾版 BiCYCLE CLUB」	水の国ライド	2月 6日
樫出版 「BiCYCLE CLUB 4月号」	水の国ライド	2月20日
樫出版 「BiCYCLE CLUB 5月号」	桃源郷ライド	3月20日
自転車創業 「FRAMEチャンネル (YouTube)」	紀の川ライド	3月22日
自転車創業 「FRAMEチャンネル (YouTube)」	海の絶景ライド	3月23日
自転車創業 「FRAMEチャンネル (YouTube)」	熊野ヒルクライム	3月24日
自転車創業 「FRAME (WEBマガジン)」	和歌山ライド	3月28日

■和歌山サイクリングムック本制作

<時 期> 3月31日

<タイトル> 『ニッポンのじてんしゃ旅 和歌山サイクリングガイド』

<内 容> 八重洲出版発行「CYCLE SPORTS」で年間4回の掲載内容にさらにコースやおすすめスポット、サイクリストに優しい宿情報等を追加してムック本を制作。全国書店で販売展開

■その他関連事業

◇公式フェイスブック

<時 期> 1月16日～

<内 容> 県内のサイクリングコースやサイクリストに優しい宿情報等を紹介
いいね! 4, 993人 フォロー5, 268人

- 投稿数 110 (3月29日現在)
- <その他> facebookページ開設について下記媒体で紹介
- ・CYCLE SPORTS.jp 1月26日掲載
 - ・産経デジタル Cyclist 1月27日掲載
 - ・BiCYCLE CLUB 公認ファンページ 1月29日掲載
 - ・トレック・ジャパン公式ページ 2月13日掲載

■サイクリストにやさしい宿の拡大 (県と協働実施)

④プレスツアーの実施 詳細18頁

メディア関係者を招請し、プレスツアーを実施

<テーマ> わかやま歴史物語

<実施日> 10月31日

<参加> 4社 5人 (デイリースポーツ、JTBパブリッシングるるぶ、読売ライフ、産経新聞)

<内容> 「わかやま歴史物語」の紀中エリアに関連するストーリーの各スポットを紹介

<掲載> 3媒体 (3月31日現在)

媒体名	掲載日等
デイリースポーツ	11月26日
産経新聞 (夕刊)	2月25日
読売ライフ	3月号、5月号

⑤企業とのタイアップ

(株)トレック・ジャパンとのタイアップ

様々なスポーツ自転車を展開する世界的自転車メーカー「TREK」のブランド力と情報発信力を活用し、“サイクリング王国わかやま”の認知度を高めた。

<時期> 通年

<内容> メディア展開の際に撮影用のロードバイク等を借りるなどし、和歌山のブランド力を高めた。また、掲載につながった。また、元有名ロードレーサー アルベルト・コンタドール氏の招聘の際もバイクの準備やアテンドなどの協力を得て、メディアへの掲載につながった。

⑥わかやまパンダ大使「岡本玲」さんによるPR

わかやまパンダ大使の「岡本玲」さんに、観光イベントやメディア出演を依頼し、広く情報発信を実施。

■'19紀州浪漫春号 わかやまパンダ大使特別インタビュー

<時期等> 3月1日発刊

(和歌山へ招く)

⑦観光連盟ホームページ

■ウェブサイトの運営

「水の国、わかやま。」キャンペーン等、旬のおすすめコンテンツや、「高野山」「熊野古道」「グルメ」等、常時アクセス数の高いコンテンツバナーをトップページに配置し、和歌山の旅の魅力をわかりやすく発信。

◇アクセス実績 6,236,283ページビュー

◇「和歌山通がおすすめするグルメ情報」の運営

<内容> 毎月旬なグルメ記事を掲載。観光客が実際訪れられるよう店舗情報を掲載、更新

<実績> 年間9テーマを掲載

◇写真ダウンロードサイト「和歌山県観光フォトライブラリー」の運営

<内容> 観光連盟が著作権等を有する写真データを、インターネットを通じて法人・旅行会社の皆さまに使用いただけるよう、申請機能を付加したシステムを構築。トップページはシンプルに、写真データを検索するために必要なキーワード入力枠と絞込機能(地域、カテゴリ、季節)を大きく配置。

<申請数> 約1100件

■twitter・LINE連動による和歌山観光情報の多角発信

わかばんtwitter (@wakayamakanko) での観光情報発信

<実績> フォロワー数約6,850人 ツイート数約2,420件

わかやま紀州館twitter (@soon_wakayama) での観光物産情報発信

<実績> フォロワー数約7,000人 ツイート数約15,800件

わかやま紀州館LINE (@wakayamakisyukan) での観光物産情報発信

<実績> 登録者数約4,000人 配信頻度1ヶ月2回程度

⑧効果的な広告出稿

■旬の情報等の新聞広告出稿

新聞名等	テーマ	掲載日等
朝日新聞「ニッポン2017」	水の国、わかやま。	4月23日、27日 5月13日
読売新聞「わくわく西日本2018」	サイクリング王国わかやま	4月27日
毎日新聞「日本展望」	サイクリング王国わかやま	5月31日
中日新聞「中日新時代2019南紀」	わかやま歴史物語	2月28日

〈和歌山を売り出す・和歌山へ招く〉

(3) 「わかやまフィルムコミッション」による映画等のロケ誘致

(999千円)

■ロケ実施支援数20件

業界関係者に強く働きかけロケを誘致し、地元関係機関との調整などロケ実施で支援

種別	番組等タイトル	公開等
映画	「AI 崩壊」	全 国
テレビ	NHK朝ドラ「まんぶく」	全 国
	日本テレビ「遠くへ行きたい」	全 国
	テレビ東京「世界！ニッポン行きたい人応援団」	全 国
	テレビ東京「なんでも鑑定団」	全 国
	テレビ東京「学校へ帰ろう」	全 国
	東京MX TV「爆走ロケハンター」	全 国
	ひかりTV「TUNAガール」	全 国
	テレビ朝日「林修の今でしょ！講座」	全 国
	日本テレビ「遠くへ行きたい」	全 国
	日本テレビ「THE突破ファイル」	全 国
	関西テレビ「新説！所 JAPAN」	全 国
CM等	「JAバンク CM」	全 国
	「Kracie(クラシエ)シャンプーWEB CM」	全 国
	「メルセデスベンツプロモーションビデオ」	全 国
	「和歌山県警通信指令室紹介ビデオ」	全 国
	「元E-Girl Shizuka プロモーションビデオ」	全 国
	「ブレイクダンサー半井重幸プロモーションビデオ」	全 国
	「月刊 オンリーメルセデス4月号」	全 国
「阪南大学ダンス部紹介ビデオ」	全 国	

■首都圏制作会社等への誘致活動

首都圏制作会社等を訪問し、人的ネットワークを構築するとともに、本県の魅力をPR。

◇ロケ誘致活動 50社(延べ)

〈時期等〉	4月18日・20日	都内映画・テレビ等制作会社	11社
	5月30日～6月1日	都内映画・テレビ等制作会社	9社
	9月5日～7日	都内映画・テレビ等制作会社	8社
	9月20日～22日	都内映画・テレビ等制作会社	4社
	11月5日～7日	都内映画・テレビ等制作会社	7社
	1月10日・11日	都内映画・テレビ等制作会社	8社
	1月23日～25日	都内映画・テレビ等制作会社	3社

■「ジャパンフィルムコミッション全国ロケ地フェア2019」への出展

〈時期〉	1月24日
〈場所〉	東劇ビル(東京都)
〈内容〉	国内外の映像関係者が一堂に会する全国ロケ地フェア2019に近畿ブロックとして出展し本県の魅力を情報発信。

■ロケ受入れ担当者研修会の実施

〈時期〉	4月25日
〈場所〉	和歌山県自治会館(和歌山市) 参加人数: 32名
〈内容〉	県内各市町村等フィルムコミッション担当者向けにロケ受入等に関する研修会を実施
〈講師〉	木庭 清美 氏 (株)地域活性プランニング編集部 マネージャー

〈和歌山を売り出す〉

(4) 集客力のある展示会等への参加 (9, 277千円)

世界最大級の旅の総合イベント「ツーリズムEXPOジャパン2018」など集客力のある観光展、展示会に出展。

■ツーリズムEXPOジャパン2018

展示会に出展し、旅行意欲の高い消費者に対し、ダイレクトに本県への旅行を促すほか、同時に開催されるメディアや旅行会社、インバウンド向けの商談会に参加し、観光素材の提案を実施。

<時期等> 9月20～23日 東京ビッグサイト（東京都）
来場者207,352人

<内容>

- ・(一社)和歌山市観光協会、(一社)湯浅観光まちづくり推進機構、有田川町、みなべ町、(一社)南紀白浜観光局、熊野本宮観光協会、新宮市、那智勝浦町と共に10小間で出展
- ・パンフレット配布等PRを行ったほか、AKB48チーム8の「山本瑠香」さんによるステージを実施
- ・メディアとの商談会 9月20～21日 14社
世界文化社、PHP研究所、trippiece、シー・エム・エス ほか
- ・旅行会社との商談会 9月20～21日 18社
東武トップツアーズ、近畿日本ツーリスト東北、JTB、阪急交通社、農協観光 ほか
- ・インバウンド商談会 (VISIT JAPAN Travel Mart) 40社
G・E・T Educational Tours (オーストラリア)、Japan Quest Journeys (アメリカ)、kuoni UK (イギリス)、DESTINATION JAPON (フランス)、LES MEISONS DU VOYAGE (フランス)、春秋航空、春秋旅游 (中国) 等

■ほんまにええとこ関西観光展 in 名古屋、横浜

日本観光振興協会関西支部主催の観光展に出展し、関西広域圏で和歌山をアピール。

◇「ほんまにええとこ関西観光展 in 名古屋」

<時期等> 11月16～17日 JR名古屋駅（愛知県）

◇「ほんまにええとこ関西観光展 in 横浜」

<時期等> 2月1～3日 横浜新都市プラザ（神奈川県）

■「アウトドアフェス」

日本最大級のアウトドア・レジャー総合イベントに出展し、ほんまもん体験を中心にアクセスの向上など総合的にPR

<時期等> 3月2～3日
万博記念公園（大阪府）
来場者数 38,431人

〈和歌山へ招く〉

(5) 旅行会社対策 (717千円)

地域の団体旅行を牽引する「第2種、第3種旅行業者」や、社員・従業員あるいは顧客向けの旅行商品を企画する、いわゆる「ハウスエージェント」に対し旅行商品造成のための提案活動を実施。

<時期等> 4月～3月 首都圏、東海、西日本の旅行会社 計139社

■現地見の実施・支援

旅行会社企画担当者の現地見に係る案内や経費支援を実施（のべ9社）

旅行会社名	下見実施日	下見場所
(株) 関東トラベルサービス	7月3日～4日	新宮市、那智勝浦町、田辺市
(株) JTB	7月12日～14日	和歌山市、高野町、紀の川市、海南市、由良町、上富田町、那智勝浦町、すさみ町
アサヒタクシー株式会社	7月17日	和歌山市
(株) ツアーコミュニケーショングループ	8月6日～7日	和歌山市、かつらぎ町、白浜町、すさみ町、那智勝浦町
南総国際旅行(株)	1月28日～29日	田辺市、新宮市、那智勝浦町、太地町、串本町、白浜町
(株) C&Rトラベル	3月4日～7日	白浜町、田辺市、新宮市、那智勝浦町、

		串本町
トラベルドリーム	3月10日～12日	和歌山市、白浜町、太地町、串本町、湯浅町
(有)エール旅行	3月19日～20日	湯浅町、みなべ町、田辺市、高野町、九度山町
えひめバス旅行(有)	3月23日	和歌山市、白浜町

■ ツアー催行数と送客数

現地下見を経て企画造成された商品により4件のツアー催行があり、164人の送客が実現
 <和歌山へ招く>

(6) コンベンション誘致

(10, 173千円)

コンベンション(国際・国内規模の各種会議や学会等)やスポーツ大会などを誘致。
 また、世界遺産を活用したユニークメニューを提案することで和歌山ならではの開催を提案するとともに、ニーズに合わせたサポートを実施。

■ 誘致活動

◇ 地方都市コンベンション協議会合同セールス(学会主催者等)

<時期> 4～3月

<訪問先> (一社)日本禁煙学会、(公社)日本地球惑星科学連合他 57件

◇ 旅行会社(AGT)・コンベンション企画運営事業者(PCO)を対象としたセールス

<時期> 4月～6月

<訪問先> 名鉄観光サービス(株)他 3件

◇ 地方都市コンベンション協議会合同ワークショップ及びイベントへの出展

<時期等> 5月22日 幕張メッセ国際会議場

7月26日、11月29日、3月5日 東京都

<内容> 学会関係者・PCO・AGT向け合同誘致セミナーで本県での開催をPR

■ 開催支援

◇ コンベンション開催助成金による支援

○ 助成金交付件数 16件

○ 延べ宿泊者数 12, 877人

開催状況

(人)

開催日	コンベンション名	開催場所	参加者数	延宿泊者数
5月12日 ～13日	部落解放第63回全国女性集会	和歌山県民文化会館	979	789
5月15日 ～17日	第56回日本漆器協同組合連合会 全国大会	ダイワロイネットホテル和歌山	228	149
5月19日 ～20日	第16回日本周産期循環管理研究会学術集会	和歌山県JAビル	159	112
6月7日 ～8日	全国指定自動車学校経営協議会「6月度定例会議」	白浜古賀の井リゾート&スパ	121	101
6月28日 ～30日	第49回日本膵臓学会大会	和歌山県民文化会館他	1,400	694
7月12日 ～13日	第23回日本冠動脈外科学会学術大会	ホテルアバローム 紀の国	337	346
8月6日 ～9日	第50回全日本歯科学学生総合体育大会弓道部門	田辺市立弓道場	402	2,007
9月10日 ～12日	経済統計学会第62回全国研究大会、統計チュートリアルセミナー	和歌山県民文化会館他	132	152
9月14日 ～15日	第23回日本脳腫瘍の外科学会	和歌山県民文化会館	405	440
9月22日 ～24日	日本地理学会2018年秋季学術大会	和歌山大学栄谷キャンパス	600	269
10月19日 ～20日	第20回日本救急看護学会学術集会	和歌山県民文化会館他	1,727	882
10月20日 ～21日	第66回日本職業・災害医学会学術大会	ホテルグランヴィア和歌山	745	134

11月1日 ～2日	第17回全国農林水産物直売サ ミット	和歌山県民文化会 館	237	139
11月16日 ～17日	第38回日本川崎病学会・学術 集会	和歌山県民文化会 館	327	337
3月9日 ～10日	和歌山砂山少年剣友会創立45 周年記念大会	和歌山ビッグホエ ール	1,750	483
3月25日 ～27日	平成30年度第38回全国高等 学校空手道選抜大会	和歌山ビッグホエ ール他	1,383	5,843

<コンベンション他>

(7) 観光キャンペーンスタッフ「きのくにフレンズ」によるPR活動 (2,993千円)

JR等主要駅でのプロモーション、ツーリズムEXPOジャパン、(公社)日本観光振興協会
主催イベント、物産展等でのPR活動、メディア出演、雑誌取材等においてPR活動を実施

■きのくにフレンズ：3名 延べ活動日数：150日

<和歌山を売り出す>

(8) わかやま紀州館事業 (27,000千円)

国内最大のマーケットであり、情報発信の拠点である首都圏において、メディア・旅行会社対
策の実施、効果的なイベントを実施。

■メディア展開

・メディア各社への情報提供及び企画提案の実施

◇テレビ、ラジオ (抜粋)

媒体名	テーマ	放送日
日本テレビ・読売テレビ「遠くへ行きたい」	熊野那智大社、勝浦漁港、 古座川町 他	7月 8日
日本テレビ・読売テレビ「遠くへ行きたい」	田辺市、熊野古道、熊野本 宮大社、新宮市、古座川町 他	11月18日
BS日テレ「極上!三ツ星キャンプ」	紀美野町	12月 5日
NHK「サラメシ」	アドベンチャーワールド	2月 5日
NHK-Eテレ「沼にハマってきいてみ た」	パンダ大特集	2月20日
日本テレビ・読売テレビ「遠くへ行きたい」	しらす料理、白浜温泉	3月31日

◇雑誌、新聞、フリーペーパー等 (抜粋)

媒体名	テーマ	掲載日等
東京新聞「東京新聞(夕刊)」	白浜町、パンダ、ジオサイ ト	4月 5日
朝日新聞出版社「sesame(5月号)」	白浜町、パンダ、サイクリ ング	4月 7日
日本経済新聞社「日本経済新聞(夕刊)」	熊野の魅力	4月12日
KADOKAWA「レタスクラブ(5月 号)」	白浜町、パンダ、サイクリ ング特集	4月25日
サンケイリビング新聞社「シティリビ ング東京版」	白浜町、パンダ特集	5月 9日
日刊現代「日刊ゲンダイ」	白浜町、パンダ、ジオサイ ト	6月 5日
交通新聞社「旅の手帖(7月号)」	那智勝浦町、すさみ町、海 南市、白浜町	6月10日
笠倉出版社「Fielder(8月号)」	串本・古座川キャンプ	6月28日
旅行読売出版社「旅行読売(8月号)」	サイクリング王国わかやま	6月28日
JTBパブリッシング「ココミル 南紀 熊野古道 白浜」	和歌山県の見どころ	7月 1日
文藝春秋「CREA(8月合併号)」	白浜町、串本町特集	7月 7日
実業之日本社「月刊GARVY(8月号)」	熊野本宮大社、水の国、北 山川、新宮市	7月10日

ワールドフォトプレス「モノ・マガジン」	熊野三山	8月 2日
観光経済新聞社「観光経済新聞」	白浜ワーケーション	8月25日
講談社「週刊現代（9月15日号）」	日本遺産、那智勝浦町	9月 3日
観光経済新聞社「観光経済新聞」	東京レセプション2018	9月15日
交通新聞社「こだわり女子旅行」	南紀白浜特集	10月 1日
山と溪谷社「TRE TRIP」秋旅 女子旅 鉄道旅	白浜町、パンダ、熊野三山、高野山	10月11日
交通新聞社「ジパング倶楽部（11月号）」	白浜温泉	10月25日
旅行読売出版社「旅行読売（1月号）」	熊野那智大社、熊野速玉大社、高野山金剛峰寺	11月28日
日刊現代「日刊ゲンダイ」	有田川鉄道公園	12月 6日
JALブランドコミュニケーション「AGORA（1・2合併号）」	岩出市、酒造蔵	1月 1日
日刊スポーツ新聞社「日刊スポーツ」	わかやま歴史物語、道成寺、日高町クエ、湯浅町	1月30日
日経BP社「日経おとなのOFF（3月号）」	白浜温泉、熊野本宮温泉郷	2月 6日
デイリースポーツ新聞社「デイリースポーツ」	クエ、黒竹、道成寺	2月 7日
JTBパブリッシング「ノジュール（3月号）」	古座川、クマノザクラ	2月28日
文藝春秋「CREA（4月号）」	パンダ、熊野三山	3月 7日
実業之日本社「GARVY（5月号）」	那智勝浦町、神秘ウオーク	3月 9日
交通新聞社「旅の手帖（4月号）」	日本遺産、和歌浦、和歌山市、根来寺	3月10日
サンケイリビング新聞社「シティリビング」	パンダdeナイトII	3月29日

◇ウェブ等（抜粋）

媒体名	テーマ	掲載日等
日経ウーマノミクスプロジェクト「日経ウーマノミクスプロジェクトイベントレポート」	熊野の魅力	4月 9日
中日新聞「中日旅行ナビ ぶらっ人」	白浜町特集	4月10日
YAHOO! ジャパン「YAHOO! ニュース」	パンダdeナイト	6月29日
扶桑社「日本全国お取り寄せ手帖」	わかやま紀州館、紀州南高梅等	9月 7日

◇プレスツアーの実施

<時期等> 3月7日～8日 参加12社15人（ファムツアーと合同開催）

<内容> 「わかやま歴史物語」～絶景の宝庫和歌の浦と新造ケーブルカーで高野山を旅する和歌山市、九度山町、かつらぎ町、高野町

◇記者取材会の実施

<時期等> 11月30日～12月1日 参加3社3人

<内容> 「わかやま歴史物語」3STORIES わかやまde心とカラダに活力を。一日高川町、日高町、湯浅町、有田川町

◇近畿6府県観光情報交換会の開催

メディア等情報交換会の開催

<時期等> 6月6日 参加旅行会社・メディア 56人
和歌山市観光協会、新宮市が観光素材をプレゼンテーション

10月3日 参加旅行会社・メディア 48人
那智勝浦町観光協会が観光素材をプレゼンテーション

2月6日 参加旅行会社・メディア 45人
白浜町、串本町が観光素材をプレゼンテーション

■旅行会社対策

◇旅行会社ファムツアーの開催

<時期等> 3月7日～8日 参加12社15人(プレスツアーと合同開催)

<内容> 「わかやま歴史物語」～絶景の宝庫和歌の浦と新造ケーブルカーで高野山を旅する和歌山市、九度山町、かつらぎ町、高野町

◇提案活動の実施

首都圏旅行会社への訪問、情報提供及び現地案内など提案活動を実施。

旅行商品造成(新規) 14社50商品

◇旅行会社への観光素材説明

“和みわかやま”東京レセプション2018 ※台風のため第1部商談会は中止

<時期等> 9月4日 ホテルニューオータニ

◇近畿6府県観光情報交換会 旅行会社・メディアとの情報交換会

<時期等> 6月6日 都道府県会館 参加56人

10月3日 都道府県会館 参加48人

2月6日 都道府県会館 参加45人

■わかやま講座の開催(8講座 参加約1,150人)

◇大学連携講座

熊野本宮大社御創建2050年記念シンポジウム

「聖地熊野の神髄を求めて」

<時期等> 11月24日 受講300人

<場所> 明治神宮「参集殿」

<内容> 第1部

特別講演「熊野本宮大社御創建2050年にあたって」

講師：熊野本宮大社宮司 九鬼家隆氏

記念講演「聖地熊野の文化的景観」

講師：作家・世界遺産熊野本宮館名誉館長 荒俣 宏氏

基調講演「熊野の根源的力を探る」

講師：慶応義塾大学名誉教授・日本山岳修験学会会長 鈴木正崇氏

第2部

絵解き実演「熊野本宮参詣曼荼羅」

講師：熊野本宮語り部の会 谷口佳子氏

パネルディスカッション「再生・共生への道しるべ」

講師：熊野三山協議会幹事 山本殖生氏

明治大学法学部教授 金山秋男氏

世界遺産熊野本宮館館長 辻林 浩氏

コメンテーター：慶応義塾大学名誉教授 鈴木正崇氏

コーディネーター：千葉県熊野神社宮司 宮田 修氏

◇メディア連携セミナー

・「シティ パンダdeナイト」

<時期等> 6月28日 受講349人(女性限定)、プレス37人

<場所> YUITO野村コンファレンスプラザ日本橋

<内容> 第1部「バーチャルパンダ塾」

～未来につながるジャイアントパンダの子育て

熊川智子氏(アドベンチャーワールドふれあい課長)

第2部「クロストーク」～パンダと私たち

おかずクラブ(タレント)

熊川智子氏

・「KIOI×パンダdeナイトⅡ」

<時期等> 2月23日 受講378人、プレス23人

<場所> 東京ガーデンテラス紀尾井町カンファレンスセミナールーム

<内容> 第1部「バーチャルパンダ塾」

～パンダの生態や彩浜誕生秘話をレクチャー

遠藤倫子氏(アドベンチャーワールドパンダ飼育リーダー)

第2部「クロストーク」

ガリットチュウ 福島善成氏(タレント)

遠藤倫子氏

◇NHK文化センター連携講座

「日本人のこころ、ことば、いのり ～高野山・空海にみる神仏融合思考～」

<時期等> 2月2日、3日、9日、10日、23日 受講100人

<場所> 盛岡教室、仙台教室、水戸教室、柏教室、横浜教室、

練馬光が丘教室

<講師> 丹生晃市氏 (丹生都比売神社宮司)

■観光物産PRイベント等の実施

◇“和みわかやま”東京レセプション2018

<時期等> 9月4日 ホテルニューオータニ

<内容> メディア・旅行会社関係者256名

【第1部】旅行会社情報交換会

旅行会社19社と県内28地域団体との商談会

(台風のため中止)

観光プロモーション説明会

・プレゼンテーション「わかやまの旬の観光素材」

山西毅治 (県観光連盟会長、県商工観光労働部長)

・講演「千年以上語り継がれた安珍・清姫の悲恋」

小野俊成氏 (道成寺住職)

【第2部】観光PRレセプション

◇「2019東京方面から行く わかやまアクセスガイド&時刻表」の改訂発行

首都圏から本県への最適で最新の交通アクセス・時刻を紹介

(和歌山へ招く)

(9) 名古屋観光センター事業

(2,393千円)

道路環境がよくなり、本県へのお客様が增加している東海圏を重点地域として、熊野をはじめとした和歌山の魅力を継続的に発信。

◇新聞 (抜粋)

媒体名	テーマ	掲載日等
中日新聞	「紀伊半島秘境絶景めぐり」	4月7日
中日新聞	「ふるさとフェア最後の春 開催」	4月24日
中日スポーツ	「ようこそ本社来訪」	7月6日
中日新聞	「見に来てネ 遊びに来てネ」	7月18日
読売新聞	「支社来訪」	7月19日
中日新聞	「見に来てネ 遊びに来てネ」	9月14日
中日スポーツ	「ようこそ本社来訪」	9月16日
朝日新聞	「和歌山の秋の味覚PR」	9月14日
中日新聞	「見に来てネ 遊びに来てネ」	11月16日
読売新聞	「支社来訪」	11月16日
朝日新聞	「ええとこ関西展PR」	11月16日
中日新聞	「見に来てネ 遊びに来てネ」	12月1日
中日スポーツ	「ようこそ本社来訪」	12月1日
中日新聞	「見に来てネ 遊びに来てネ」	2月22日
読売新聞	「支社来訪」	2月24日
中日新聞	「みどころ満載 南紀の観光と産業」	2月28日

◇雑誌、フリーペーパー等 (抜粋)

媒体名	テーマ	掲載日等
株式会社流行発信 おでかけドライブ 2018-2019 中部版	那智勝浦町、白浜町	4月27日
株式会社流行発信 おでかけ大人旅 一生に一度は行くべき東海の絶景 東海版7	由良町、湯浅町、高野山、かつらぎ町、串本町、世界遺産、熊野三山	7月30日
月刊KELLY 2月号	仙人風呂	12月23日
月刊KELLY 5月号	熊野三山	3月23日

◇web等

媒体名	テーマ	掲載日等
日刊KELLY PICK UP	熊野三山	3月23日

■写真展

◇「串本海中フォトコンテスト」

<時期等> 6月18日(月)～24日(日) 中日ビル2階ギャラリー

■観光物産PRイベント等への出展

◇ふるさとフェア

中日ビル入居県合同で観光PRと物産展を実施

＜時期等＞ 4月23日（月）～27日（金）、11月26日（月）～11月30日（金）
中日ビル4階

◇ふるさと全国県人会まつり

観光PR、県特産品の販売とPR等を実施

＜時期等＞ 9月8日（土）～9日（日） 栄久屋公園広場

◇ふるさとの観光と物産展

在名道県連絡協議会で観光PRと物産展を実施

＜時期等＞ 12月1日（土）金山総合駅連絡橋イベント広場

◇旅まつり名古屋2019

県全体の観光地のPR

＜時期等＞ 3月16日（土）～17日（日） 栄久屋公園広場

■PRツール、パンフレットの作成

◇ドライブマップ 20,000部

名古屋を起点とし、主要観光地への所要時間等を記載したドライブマップを改訂発行。

〈和歌山へ招く〉

(10) 国際観光推進

(13,262千円)

海外から和歌山県への観光客の来訪を促進するため、対象国ごとの戦略のなかで、県と協働によりメディアや旅行会社の招聘、受入等を実施。

①商談会参加

■VISIT JAPAN TRAVEL & MICE MART 2018への参加

＜時 期＞ 9月20～22日

＜内 容＞ 「ツーリズムEXPOジャパン2018」と同時開催された国内最大級のインバウンド商談会に参加。31社の海外バイヤーに向け、商談活動を実施。

②メディア招聘及び取材、ロケ、ロケハン等の支援

■中国

媒体名	時 期	場 所
雑誌「慢旅Travel+Leisure」 他3社	11月5日～7日	県内全域
新聞「華商報」	3月6日～8日	高野町、白浜町

■香港

媒体名	時 期	場 所
TV局「TVB（森美旅行団）」	5月25日～27日 6月4日	白浜町、北山村、田辺市
ランド社「POLOAIR」PR 動画	6月8日～11日	和歌山市、白浜町、那智勝浦町
旅行誌・ガイドブック 「GO!JAPAN」	7月2日～6日	県内全域
雑誌「潮有天下Tour」、Web メディア、ブロガー2名	12月3日～5日	県内全域

■台湾

媒体名	時 期	場 所
新聞社・Webメディア「Apple Daily」	7月13日～16日	県内全域
メディア「台湾民視」	7月17日～19日	那智勝浦町、串本町、白浜町

■韓国

媒体名	時 期	場 所
雑誌「Lonely Planet」	6月25日～28日	県内全域

TV番組「CS Picture」 (ロケハン)	7月16日～18日	白浜町、串本町、那智勝浦町
雑誌「GOOUT」	9月10日～13日	和歌山市、串本町等
エアソウル機内誌	10月29日～11月1日	和歌山市、白浜町
ブロガー（3名）	11月19日～23日	県内全域

■ASEANほかアジア諸国

媒体名	時期	場所
TV番組「シャバダ」 (マレーシア)	4月13日～15日	串本町
雑誌「Escape」 (マレーシア)	7月4日～8日	県内全域
TV番組「農泊につぼん旅」 (ベトナム)	9月14日～15日	和歌山市、白浜町、湯浅町
ブロガー (インドネシア)	11月26日～27日	県内全域
ウェブメディア3社 (タイ)	12月1日～4日	県内全域
雑誌「Asian Geographic」 (シンガポール)	12月17日～22日	県内全域

■欧米豪中東

媒体名	時期	場所
雑誌「Sabato」 (ベルギー)	4月15日～20日	県内全域
旅行ジャーナリスト (イスラエル)	4月26日～30日	高野町、湯浅町、白浜町
雑誌「National Geographic」 (アメリカ)	5月5日～11日	県内全域
写真家 (スペイン)	5月8日～16日	県内全域
雑誌「J-Style」 (オーストラリア)	6月4日～5日	高野町
ブロガー (ドイツ)	6月21日～26日	県内全域
旅行ジャーナリスト (アメリカ)	7月29日～8月1日	和歌山市、海南市、広川町、北山村
ブロガー (スペイン)	8月2日～5日	県内全域
ブロガー (イギリス)	9月2日～3日	県内全域
ガイドブック (ロシア)	9月25日～27日	新宮市、田辺市、白浜町、那智勝浦町
雑誌「Vogue Italia」 (イタリア)	10月9日～14日	県内全域
ブロガー (ハンガリー)	10月11日～15日	県内全域
ブロガー (スペイン)	10月25日～29日	田辺市、新宮市、那智勝浦町、高野町
ベントプロモーション動画 (ドイツ)	10月28日～30日	県内全域
ウェブメディア (フランス)	11月11日～16日	田辺市、湯浅町、白浜町
旅行ジャーナリスト (イスラエル)	11月25日～27日	和歌山市、田辺市、那智勝浦町
動画撮影	2月4日～5日	高野町

(イギリス)		
ウェブメディア (フランス)	2月25日～3月1日	県内全域

③外国人観光客誘致促進のためのツール作成

- 「観光指南」パンフレット作成(3ヶ国語)
 - ◇ハングル版 2,000部 繁体字版 6,000部 簡体字版 3,000部
- ポスター作成
 - ◇英語版 300部

<和歌山へ招く>

(11) 和歌山ファンクラブ運営 (478千円)

和歌山ファンクラブを強化し、ファンクラブメンバーからの情報発信とリピーター化を促進。

- 会員数：592名(H31.3月末現在)
- 「紀州浪漫」の送付
 - <時期>年4回 夏号(6月)、秋号(9月)、冬号(12月)、春号(3月)
- ファンクラブツアー
 - ◇わかやま歴史物語 日本遺産
絶景の宝庫 和歌の浦を訪ねて～詠い継がれる、美しい風景～
 - <時期> 12月2日(日)
 - <参加者数> 35名(申込み者数：64名)

<コンベンション他>

(12) 広域連携 (1,000千円)

公益社団法人日本観光振興協会、近畿府県観光連盟と広域観光振興を推進。

- 日本観光振興協会関西支部主催の観光展に出展 再掲5頁
 - ◇「ほんまにええとこ関西観光展in名古屋」
 - <時期等> 11月16～17日 JR名古屋駅(愛知県)
 - ◇「ほんまにええとこ関西観光展in横浜」
 - <時期等> 2月1～3日 横浜新都市プラザ(神奈川県)

<コンベンション他>

(13) 県との協働事業 (4,090千円)

①「水の国、わかやま。」キャンペーン

県との協働により、「水の国、わかやま。」キャンペーンを実施。
観光連盟は、メディア展開などの情報発信を担当。

- メディア展開 1～2頁掲載分を除く
 - ◇新聞・雑誌・ウェブ等

媒体名	テーマ	発行日等
阪急電鉄沿線情報誌 「TOKK」	キャンペーン告知	9月25日
JR西日本鉄道沿線情報誌 「西NAVI」	キャンペーン告知	9月26日
なんばガレリア ツインビジョン 動画放映	水の国、わかやま。 スライドショー	9月3日～9日 10月1日～7日 10月29日～11月4日

◇阪急阪神グループタイアップキャンペーン

最大のマーケットである「京阪神エリア」での効果的な情報発信と誘客を加速させるため、阪急阪神グループが持つ多くの情報発信媒体を活用したタイアップによる情報発信

- <時期> 9月1日～10月31日
- <内容>
 - 阪急・阪神交通媒体の活用
 - ・阪急電鉄、阪神電車の車内吊り、駅貼り
 - WEB、SNSでの情報発信
 - ・特設ページ開設
 - ・メールマガジン 10万人

- 沿線フリーペーパーへの情報掲載
 - ・阪急電鉄沿線情報誌「TOKK（10月1日号）」への掲載

◇パンフレット、ウェブサイト等による情報発信

○専用パンフレット

- <時期等> 6月15日～（日本語版リニューアル：1万部）
7月13日～（英語版：1万部）
- <内 容> ネイチャーフォトグラファー内山りゅう氏を起用し、清らかな水をアピール
水を切り口にまだ知られていない和歌山の観光素材を掲載
白浜、高野山、熊野を軸とした新たなゾーニング
「滝」「清流」「水族館」ページを追加し、体験メニューを充実
県内周遊を促すためのお得なクーポン付き
- <展 開> N E X C O 西・中日本主要 S A、近畿道の駅、わかやま紀州館、名古屋観光センター、南海フェリー、各市町村観光協会、南紀白浜空港、県内各宿泊施設など
※国内外での旅行博覧会や旅行会社との商談会などでも配布

○WEBサイト

- <時期等> 6月25日～（日本語版リニューアル）
7月23日～（英語版）
P V 約 5 1, 7 0 5 回以上（2月末現在）
- <内 容> 専用パンフレットの内容のほか、厳選素材集や滝マップを紹介

○ポスター

- <配架等> わかやま紀州館、名古屋観光センター、県内

◇内山りゅう氏とタイアップした情報発信

○「水の国、わかやま。」内山りゅう氏トークショー

- <日 時> 9月1日（土）12時～14時
- <会 場> THE GRAND GINZA
- <参加者> 60名

○ネイチャー・フォトグラファー内山りゅうさんと行く「水の国、わかやま。」プレミアムツアー

- <日 程> 10月13日（土）～14日（日）
- <訪問先> 古座川カヌー、滝の拝、一枚岩、川湯温泉、熊野本宮大社など
- <参加者> 14名

◇公式Facebookページの開設

- <時 期> 9月1日～
- <内 容> 「水の国、わかやま。」
いいね！6, 272人 フォロー6, 311人
投稿数 12回（3月29日現在）

◇都市圏プロモーションでの発信（夏プロモーション・春プロモーション）

- <時 期> 6月～7月、2月～3月
- <内 容> 新聞社等訪問（記事掲載）

②サイクリング王国わかやま

県との協働により、「サイクリング王国わかやま」を展開
観光連盟は、メディア展開などの情報発信を担当

■メディア展開 2～3頁掲載分を除く

◇新聞・雑誌・ウェブ等

媒体名	テーマ	発行日等
JAL機内誌 「SKY WORD（5月号）」	白浜～串本ライド	4月27日
大阪スポーツ 「大阪スポーツ（8月29日号）」	サイクリング王国わか やまスタンプラリー	8月29日
阪急電鉄沿線情報誌 「TOKK」	サイクリング王国わか やまスタンプラリー	9月25日
JR西日本 「西NAVI（10月号）」	サイクリング王国わか やまスタンプラリー	9月26日

piknik 「cycle (10月号)」	サイクリング王国わか やまスタンプラリー	10月 5日
JAL機内ビデオ	白浜ライド	3月1日 ～3月31日

◇モバイルスタンプラリーの実施

- <時期> 平成30年8月1日～平成31年3月24日
 <内容> WEBサイトからユーザ登録を行い、各チェックポイント設置看板のQRコードを読み取り、電子スタンプを獲得
 チェックポイント：県内45か所
 <賞等> パーフェクト賞：1名（賞品：「TREK」ロードバイク）
 ※パーフェクト達成者には「達成証」と「オリジナルサコッシュ」&「ステッカー」をプレゼント
 山岳賞：3名（賞品：オリジナルジャージ）
 ※山岳ポイント5か所（高野山観光情報センター、山の家 おいし、千葉山、道の駅 田辺市龍神ごまさんスカイタワー、那智の滝）をすべて達成
 30ポイント賞：5名（賞品：サイクリストに優しい宿ペア宿泊券3万円程度）
 エリアクリア賞：15名（賞品：地元特産品）
 インスタ賞：10名（賞品：地元特産品）
 <参加者> 1,394人（男性1,171人 女性223人）
 10代以下：20人、20代：156人、30代：291人、40代：496人、50代：266人、60代以上：73人
 大阪363人、兵庫52人、奈良46人、京都25人、三重18人、愛知12人、東京10人、神奈川8人、滋賀8人、和歌山727人

◇Instagram投稿キャンペーンの実施

- <時期> 平成30年8月1日～平成31年3月24日
 <賞品等> 地元特産品 10名
 <投稿数> 753件

◇「サイクリストに優しい空港」の認定

- <認定施設> 南紀白浜空港（平成30年12月27日認定）
 <内容> サイクリストを歓迎する「南紀白浜空港」を「サイクリストに優しい空港」として、県・県観光連盟が認定し、認定プレートを交付
 <理由> バイクラックの設置
 「スポーツバイク対応の空気入れ」及び「自転車工具」の貸出
 自転車作業用スペースの確保
 着替コーナーの設置

◇「サイクリストに優しい宿」の認定

- <認定申請> 55件（平成31年3月31日現在）
 <内容> 下記条件を満たす県内宿泊施設を「サイクリストに優しい宿」として、県及び県観光連盟が認定し、認定プレートを交付。
 <条件> 【必須サービス】
 ①自転車の屋内保管（自転車を組み立てた状態で、客室への持ち込みが可能、一般客の立ち入らない施設可能な場所（バックヤードや車庫等）で保管が可能）
 ②「スポーツバイク対応の空気入れ」及び「修理工具」の貸出
 ③手荷物一時預かり（チェックイン前/チェックアウト後）
 ④宅配便（自転車を含む）の受取・発送サービス
 【あればより良いサービス（任意サービス）】
 ①洗濯機/脱水機の貸出、またはランドリーサービス（即日/翌日渡し）
 ②自転車の洗浄・作業用スペース
 ③周辺のサイクリングロードやサイクルステーションなどの案内
 ※認定施設は、和歌山県サイクリング総合サイトに掲載

◇「水の国、わかやま。」キャンペーン
 水と親しむサイクリングロードを紹介

[詳細1～2頁](#)

◇サイクリングロード利用促進事業（観光関係／主管：県地域政策課）

○サイクルステーションの設置

<内 容> 民間の店舗や公共施設等で、空気入れやトイレを貸りることのできる施設のほか、さらにバイクラックの設置や修理道具の貸し出しなどができる施設などを登録
県内239カ所（平成31年3月31日時点）

○サイクリングコースマップ

<内 容> 県内のおすすめサイクリングコース、コース周辺の観光情報やサイクリングの注意個所などを掲載 30,000部
英語版発行（平成31年3月） 5,000部

<展開先> 県内市町村、近畿圏内スポーツバイク販売店、近畿圏内各サイクリング協会等

○和歌山県サイクリング総合サイト

<内 容> 県内の周遊ルートやサイクルステーション、サイクリストに優しい宿など、サイクリング情報の総合サイトを開設

○わかやまサイクリングフェスタ2018の開催

<時 期> 3月23日（土） 前日イベント・開会セレモニー・前日祭
3月24日（日） 大会参加者 約1,000人

<コース> ①世界遺産高野山センチリーライド～（上級者向け） 約151km
②ロングライドとグルメのよくばりライド（中～上級者向け） 約98km
③うまいもん満喫グルメライド（初～中級者向け） 約65km
④紀の川サイクリングロードとサイクリトレイン（初～中級者向け） 約74km

<主 催> わかやまサイクリングフェスタ実行委員会

◇川のサイクリングロード魅力発信事業（観光関係／主管：那賀振興局企画産業課）

○紀の川サイクリストおもてなしスポットの増設

<内 容> ・平成28年度より展開している「紀の川サイクリストおもてなしスポット」を5か所追加。（計57か所）
・紀の川市・岩出市内にあるレストランや土産物店などの店舗にバイクラック、空気入れ及び工具を常備
・のぼりとステッカーが目印
・サイクリングマップ「KINOKAWA ぐるりん♪マップ」でおもてなしスポットを紹介

○きのかわ みちくさ♪Sweetsサイクリング

<時 期> 10月27日

<内 容> グループ走行で紀の川サイクリストおもてなしスポット（岩出市内）を巡りシールラリーに参加するグルメライド
約20km 参加8人

<主 催> 紀の川エリア観光サイクリング推進協議会

○きのかわ ぐるりん♪ラリー

<時 期> 10月1日～12月21日

<内 容> 紀の川サイクリストおもてなしスポットを自転車で巡ってシールを集めると枚数に応じて賞品が当たるラリーイベント

<展 開> 那賀振興局、紀の川市、岩出市、県、町のじてんしゃ修理屋さん、JR和歌山線岩出駅、粉河駅、和歌山電鐵貴志川線貴志駅、紀の川サイクリストおもてなしスポット 57か所

<主 催> 紀の川エリア観光サイクリング推進協議会

○いちご狩りサイクリング&フルーツピザ作り体験inふるふる博覧会3

<時 期> 3月17日

<内 容> 平池緑地公園を発着地に、いちご狩りやフルーツピザ作りを体験しながら、貴志駅や農家のジェラート屋さんを巡るグルメライド
約18km 参加10人

<主 催> 紀の川エリア観光サイクリング推進協議会

◇その他（PR協力）

○RIDE ON SUSAMI 2018 サイクルアドベンチャー南紀～古座川Round～

<時 期> 11月24日

<内 容> 約140kmと約74kmの2コースのファンライド。大自然のふところを走り抜ける、ダイナミックなコースを楽しめる。
・チャレンジコース（約140km）
・アドベンチャーコース（約74km）

- 参加540人
- <主 催> すさみ町サイクリング大会実行委員会
 - 紀南シーサイドグルメツアー2018
 - <時 期> 11月24日
 - <内 容> 紀宝町、御浜町、熊野市、新宮市に配置された複数のチェックポイントを好きなルートで走ってポイントを巡る長短様々なルートを楽しめるサイクリング。
 - 参加110人
 - <主 催> NPO法人スポーツプロデュース熊野
 - サイクルモードインターナショナル2018に出展
 - <時期等> 11月9～11日 幕張メッセ
 - <内 容> サイクリング王国わかやまをPR
 - <試乗者> 2日間 計25,660人
 - 埼玉サイクルエキスポに出展
 - <時期等> 2月16～17日 さいたまスーパーアリーナ
 - <内 容> 川のサイクリングロード、サイクリング王国わかやまをPR
 - <来場者> 2日間 計約29,000人
 - サイクルモードライド大阪2019に出展（那賀振興局企画産業課）
 - <時期等> 3月2日～3日 万博記念公園 東の広場
 - <内 容> 川のサイクリングロード、サイクリング王国わかやまをPR
 - <来場者> 2日間 計約14,431人

③わかやま歴史物語

神話の時代から近代に至る豊富な歴史ストーリーや歴史資産と人、文化、食などを含めた「和歌山の歴史の楽しみ方」を100の旅モデルで紹介。また、県外からの誘客及び周遊促進を図るため、「100の旅モデル」関連施設等を巡るスタンプラリーを実施。

観光連盟は、メディア及び旅行会社への情報発信を担当。

■特設WEBサイトによる情報発信

<時 期> 通年

<内 容> 100の旅モデル

歴史ストーリーとともに、その関連スポット、食、温泉などをモデルルートにして紹介。合わせて、歴史秘話、インスタ映えスポットも掲載

URL: <http://wakayama-rekishih100.jp>

■パンフレットによる情報発信

<時期等> 随時

<内 容> ①わかやま歴史物語（概要版：100のうち6つのストーリーを紹介）

②わかやま歴史物語スタンプラリー100（100の旅モデルを巡るスタンプラリー）

<配布数> ①約10万部、②約9万部

■雑誌、新聞等による情報発信

媒体名	テーマ	発行日等
紀州浪漫（夏号）	WEBサイト、冊子	6月1日
阪急電鉄沿線情報誌 「TOKK（10月1日号）」	スタンプラリー、 WEBサイト	9月25日
JR西日本鉄道沿線情報誌 「西NAVI（10月号）」	〃	9月26日
JTBパブリッシング 「ノジュール（10月号）」	WEBサイト、明恵上人※歴史物語チラシ同梱4万部	9月27日
徳島県政だより OURとくしま（10月号）	スタンプラリー、 WEBサイト	9月下旬
デイリースポーツ	湯浅伝統的建造物群保存地区、錦花堂等	11月26日
紀州浪漫（冬号）	スタンプラリー、WEBサイト、 龍神街道、和歌の浦、有吉佐和子『紀ノ川』、熊野古道	12月1日
交通新聞社 「旅の手帳（1月号）」	スタンプラリー、 WEBサイト	12月10日
和歌山観光新聞	スタンプラリー、 WEBサイト、南方熊楠	1月9日
シルバー産業新聞	スタンプラリー	2月10日

ジパング倶楽部（3月号）	スタンプラリー、 WEBサイト	2月25日
産経新聞	WEBサイト、湯浅伝 統的建造物群保存地区、 興国寺、道成寺 等	2月25日
中日新聞	スタンプラリー、 WEBサイト	2月28日
読売L i f e（3月号）	WEBサイト、冊子、 道成寺	3月1日
J T Bパブリッシング 「大人の日帰り旅関西2019」	WEBサイト、有吉佐 和子『有田川』、根來寺、 粉河寺	3月8日

■プレスツアーの実施

わかやま歴史物語について情報発信を行うため、プレスツアーを実施

<時期等> 10月31日

<参加者> 4社5名参加

デイリースポーツ、J T Bパブリッシング・るるぶ、読売ライフ、産経新聞

<内容> 紀中の3つのストーリーゆかりの地を紹介

・ストーリー37 日本料理の”味の原点”醤油の故郷を訪ねて

・ストーリー42 「日本無双」と称えられた道成寺縁起！安珍・清姫の悲恋の物語

・ストーリー43 法燈国師（覚心）が創建した名刹興国寺～金山寺味噌と虚無僧と天狗～

<訪問地> 湯浅伝統的建造物群保存地区（甚風呂、角長、深専寺等）～興国寺～菓子処錦花堂～道成寺

<掲載> 3媒体（3月31日現在）

④タイアッププロモーションの実施

各都市圏の主要旅行会社を訪問して、観光素材やモデルコースの提案を行うとともに、テレビ局や新聞社などのメディアを訪問し記事等での露出を図った。

■夏プロモーション

交通事業者（南海フェリー）、地域（市町村、観光関係団体・事業所）と協働し、西国三十三所草創1300年・熊野那智大社御創建1700年をはじめ、旬の観光素材や特別企画について、各都市圏の旅行会社、メディア、消費者にアピールすることで誘客を促進

◇旅行会社

<時期等> 四国 7月、10月

<訪問先> 計12店舗（徳島市、高松市、松山市、高知市）

◇メディア

・新聞12紙掲載

■春プロモーション

「西国三十三所草創1300年」「熊野本宮大社御創建2050年」など県内のトピックスを各都市圏の旅行会社、メディアにアピールすることで誘客を促進

◇旅行会社

<時期等> 東北 1月20日～22日

<訪問先> 計7店舗（山形市、盛岡市、仙台市）

◇メディア

・新聞25紙、テレビ2社

⑤教育旅行誘致推進

修学旅行来県校の増加を図るための誘致活動を展開するとともに、必要な受入体制を整備。

■旅行会社及び学校を対象とした現地視察の支援

◇下見支援 15団体（12校+2社+1組織）

<時期等>

4月	公立中学校	（岐阜県）	1校
6月	私立中学校	（愛知県）	1校
7月	私立中学校	（東京都）	1校
8月	私立中学校	（岐阜県）	1校
	公立中学校	（広島県）	1校
	公立高等学校	（愛知県）	1校

	公立中学校	(愛知県)	1校
	公立高等学校	(福岡県)	1校
	公立中学校	(広島県)	1校
9月	旅行会社	(愛知県)	1社
	受入団体	(和歌山県)	1組織
	公立高等学校	(神奈川県)	1校
11月	公立高等学校	(愛知県)	1校
12月	旅行会社	(愛知県)	1社
3月	公立中学校	(愛知県)	1校

■旅行会社及び学校関係者を対象にした周知活動の実施

◇スクールキャラバン等の実施 206団体 (162校+44社)

<時期等>

5月	福岡県福岡市及び北九州市の公立私立高等学校	訪問校総数：27校
	福岡県の旅行会社	訪問社総数：11社
7月	愛知県名古屋市及び周辺の公立私立小中高等学校	
	並びに岐阜県岐阜市の公立私立中学校	訪問校総数：21校
	愛知県及び岐阜県の旅行会社	訪問社総数：4社
	広島県福山市の公立及び私立中高等学校	訪問校総数：21校
	広島県の旅行会社	訪問社総数：4社
11月	愛知県名古屋市及び周辺の公立及び私立中高等学校	訪問校総数：5校
	愛知県の旅行会社	訪問社総数：1社
12月	神奈川県横浜市及び周辺の公立私立高等学校	訪問校総数：34校
	神奈川県の旅行会社	訪問校総数：4社
2月	神奈川県横浜市及び周辺の公立私立高等学校	訪問校総数：24校
	神奈川県の旅行会社	訪問校総数：1社
3月	埼玉県さいたま市及び周辺の公立及び私立高等学校	訪問校総数：30校
	埼玉県の旅行会社	訪問社総数：8社
	神奈川県の旅行会社	訪問社総数：11社

■誘致実績 63校 (50校がリピート校)

東京都 3校 神奈川県 3校 愛知県 6校 岐阜県 1校 広島県 9校

大阪府 26校 兵庫県 2校 京都府 9校 奈良県 3校 福岡県 1校

学 校 名	時 期	場 所 等
帝塚山学院泉ヶ丘中学校 (私立)	5月9日～11日	白浜町・みなべ町
四条畷学園小学校 (私立)	5月16日～18日	白浜町
岐阜市立陽南中学校	5月17日～19日	那智勝浦町
箕面自由学園小学校 (私立)	5月17日・18日	白浜町
横浜清風高等学校 (私立)	5月22日～24日	高野町
愛知県立横須賀高等学校	5月23日・24日	みなべ町・白浜町・高野町・田辺市
樟蔭中学校 (私立)	5月23日・24日	白浜町
京都府立中丹支援学校	5月23日～25日	白浜町
奈良学園登美ヶ丘中学校 (私立)	5月23日～26日	みなべ町・白浜町
大阪府吹田市立豊津西中学校	5月24日・25日	白浜町
四天王寺学園中学校 (私立)	5月24日・25日	みなべ町・那智勝浦町
京都府大山崎町立大山崎小学校	5月25日・26日	みなべ町
香里ヌヴェール学院小学校 (私立)	5月29日・30日	白浜町
愛知県尾張旭市立東中学校	5月30日	日高川町・みなべ町・由良町
京都府京都市立向島藤の木小学校	5月30日・31日	みなべ町
京都府向日市立第六向陽小学校	5月31日・6月1日	みなべ町
大阪府大阪狭山市立南中学校	6月1日	日高川町
愛知県尾張旭市立旭中学校	6月5日・6日	みなべ町・白浜町・串本町・太地町等
愛知県名古屋市立白山中学校	6月5日・6日	由良町
南山大学付属小学校 (私立)	6月5日～8日	那智勝浦町
京都府大山崎町立第二大山崎小学校	6月7日・8日	みなべ町
西大和学園中学校 (私立) 1回目	6月9日・10日	みなべ町

京都府京都市立久我の杜小学校	6月21日・22日	みなべ町
四天王寺学園小学校（私立）	6月28日・29日	みなべ町
西大和学園中学校（私立）2回目	6月30日・7月1日	みなべ町
関西学院千里国際中等部（私立）	7月2日～5日	日高川町
八洲学園高等学校（私立）	7月4日・5日	白浜町
大阪信愛女学院中学校（私立）	7月4日～6日	白浜町
大阪国際大和田中学校（私立）	7月12日～14日	白浜町
星槎名古屋中学校（私立）	7月17日～19日	串本町・太地町・那智勝浦町
須磨学園中学校（私立）	7月17日～21日	高野町
清風中学校（私立）	7月27日～30日	みなべ町・白浜町
神戸海星女子学園中学校・高等学校（私立）	7月30日・31日	みなべ町
清明学院高等学校（私立）	7月30日・8月1日	みなべ町
城星学園中学校（私立）	8月6日・7日	みなべ町
上宮中学校（私立）	8月27日～29日	みなべ町・白浜町
成城学園高等学校（私立）	8月28日～30日	串本町・那智勝浦町
箕面自由学園小学校（私立）	9月13日・14日	白浜町
大阪府大阪市立長居小学校	9月14日・15日	白浜町・田辺市
初芝立命館高等学校（私立）	9月18日～20日	白浜町
大阪府立西淀川支援学校	10月4日・5日	日高川町・白浜町
広島県福山市立新市中央中学校	10月9日～11日	白浜町・串本町・太地町・那智勝浦町
広島県福山市一ツ橋中学校	10月9日～11日	白浜町
広島県福山市立松永中学校	10月10日・11日	白浜町
京都聖母学院小学校（私立）	10月10日～12日	みなべ町・白浜町
広島県福山市立城南中学校	10月17日・18日	白浜町
桐明高等学校（私立）	10月17日・18日	那智勝浦町
大阪府立茨城支援学校	10月17日・18日	みなべ町
大阪府立平野支援学校	10月17日・18日	みなべ町
大阪府大阪市立南港桜小学校	10月18日・19日	広川町・由良町・白浜町
広島県府中市立府中中学校	10月23日～25日	みなべ町・白浜町・串本町
神奈川県立藤沢清流高等学校	10月23日～25日	白浜町
大阪府八尾市立志紀小学校	10月25日・26日	白浜町
福岡県立修猷館高等学校	10月29日・30日	高野町
広島県福山市立城北中学校	10月30日～11月1日	白浜町・串本町
関西大学第一中学校（私立）	11月6日～9日	白浜町・串本町
広島県福山市立大成館中学校	11月8日・9日	みなべ町・白浜町・那智勝浦町
広島県福山市立誠之中学校	11月13日・14日	白浜町
広島県福山市立神辺中学校	11月13日～15日	白浜町・串本町・太地町・那智勝浦町
藤嶺学園藤沢中学校（私立）	11月14日・15日	みなべ町・那智勝浦町
関西大学中等部（私立）	11月14日～16日	白浜町
はつしば学園小学校（私立）	2月18日・19日	みなべ町・白浜町
國學院久我山中学・高等学校（私立）	3月27日・28日	那智勝浦町

〈和歌山へ招く〉

⑥スポーツ合宿の誘致

本県の温暖な気候と国体を契機に整備された施設を活用して、県教育委員会との連携により各種団体のスポーツ合宿を誘致。

■専用サイト、パンフレット「スポーツ王国わかやま合宿ガイド」の展開

■PRツールの贈呈

◇7人制ラグビーの女子日本代表直前合宿

＜時期＞ 4月3日～8日

＜参加者＞ 25名

＜場所＞ 上富田スポーツセンター球技場

◇ヴィッセル神戸（サッカーJ1リーグ）トレーニングキャンプ

＜時期＞ 6月25日～30日

＜参加者＞ 50名

＜場所＞ 上富田スポーツセンター球技場

⑦日本遺産認定を契機とした取り組み

■鯨とともに生きる（平成28年4月認定）

日本遺産「鯨とともに生きる－熊野灘捕鯨文化の継承－」は、平成28年4月に認定され「日本遺産」ブランドの確立と認知度向上のため、県、関係市町村、団体等で構成する「熊野灘捕鯨文化継承協議会」に観光連盟も参画し、情報発信など強みを活かした取り組みを展開。

◇メディアの活動による情報発信

媒体名	テーマ	発行日
紀州浪漫（冬号）	勢子船の復元進行中	12月1日
ブランジスタ 「旅色」WEBマガジン	五感で知る熊野の旅	12月25日
紀州浪漫（春号）	くじらキッチン	3月1日
サンケイリビング新聞社 「シティリビング（大阪・神戸・名古屋版）」	海の日本遺産 山の世界遺産	3月20日

◇SNSによる情報発信

○パワーインスタグラマーによる情報発信

<時期> 3月

<内容> インスタグラマー（鈴木将也氏、加藤光氏）を熊野灘エリアに招聘し、自身のSNSで絶景等の情報を発信

○フォトライター養成

<内容> 地域の方を対象に、自らの地域情報の発信を目的に、写真の技術やSNSによる発信技術などの研修を実施するとともに参加者による写真展を開催

<時期等> 9月28日 キックオフミーティング

11月10日 プロカメラマン（吉田周平氏）による現地研修（太地町）

2月9日 プロカメラマン（ヤンスキム氏）による研修

3月9日～11日 写真展（cafe HANAI）

3月12日～ 写真展（道の駅たいじ）

◇特設ウェブサイトのリニューアル

<時期> 2月～

<URL> <http://kumanonada-nihonisan.jp/>

<内容> 総合ガイドブックの更新に合わせたリニューアル

◇新たな観光商品の開発支援

○『くじらキッチン』の開発支援

20～30代の女性観光客をターゲットに、鯨肉を活用した新たなランチ開発をする店舗を支援

・開発に必要となる鯨肉の提供（1kg/店舗）

・試食会の開催（料理研究家コウケンテツ氏を招へい）

・パンフレット（規格：A5サイズ、16ページ）の作成

○体験観光商品の開発支援

・『やってみたくなる体験商品開発塾』の開催

商品作りの基本となるマーケティングの考え方やターゲットニーズに寄り添った商品開発の手法など、ワークショップ形式でレクチャー

<開催日> 9月～11月 計6日間

<参加者> 各9名

◇体験イベントの開催

<時期等> 8月23日 @ホテル浦島クラフトコーナー

<内容> くじら舟の絵付け体験

<参加者> 13名

◇ファムツアーの実施

<時期等> 3月13日～14日

<内容> ”海の日本遺産”と”山の世界遺産”をめぐる旅

- ◇日本遺産サミットin高岡への出展
 - <時期等> 9月22日～23日 @ウイング・ウイング高岡
 - <内容> 総合ガイドブックによる認定された遺産と観光PR

■絶景の宝庫 和歌の浦（平成29年4月認定）

平成29年度に日本遺産に認定された「絶景の宝庫 和歌の浦」については、認定後、協議会を設立し、情報発信や受入体制の整備、地元の機運醸成に努めた。

- ◇ガイドブックの増刷

- ◇WEBサイトによる情報発信

<内容> WEBサイトの多言語化 中国語（簡体・繁体）・韓国語、
体験メニューの追加、小学生が選ぶ「新・和歌の浦十景」紹介など
<URL> <http://wakanoura-nihonisan.jp/>

- ◇メディア対策による情報発信

○テレビ、雑誌等

媒体名	テーマ	発行日
B S-T B S 彩～日本遺産～	絶景和歌の浦	5月2日
紀州浪漫（夏号）	紀州の古社名刹を訪ねて	6月1日
産経新聞（奈良・和歌山特別号 別刷）	日本遺産を訪ねる	11月23日
T B S テレビ じょんのび日本遺産	詠い継がれる美しき風景（前編）	11月25日
紀州浪漫（冬号）	詠い継がれた情景は天下人をも魅了する	12月1日
T B S テレビ じょんのび日本遺産	詠い継がれる美しき風景（後編）	12月2日
サンケイリビング新聞社 シティリビング（大阪・神戸版）	和歌の聖地で絶景を愉しむ	12月7日
東京法令出版 日本遺産 時をつなぐ歴史旅	日本遺産認定 17ストーリー	12月15日
K Kベストセラーズ 一個人（2月号）	和歌の聖地を巡る旅	1月9日

- ◇関西国際空港での情報発信

<内容> 関西国際空港内インフォメーションボードによる情報発信
放送回数：1,824回/日
<時期> 12月21日～3月20日

- ◇日本遺産サミットin高岡への出展

<時期等> 9月22日～23日 @ウイング・ウイング高岡
<内容> 総合ガイドブックによる認定された遺産と観光PR

- ◇プレス・モニターツアーの実施

<内容> 台風21号により被害を受けた和歌の浦周辺の宿泊施設や構成文化財等の復興をPRするため、1泊2日のプレス・モニターツアーを実施
<参加者> プレス：6社8名 一般：43名

- ◇菓子木型を使ったお菓子づくり体験

<内容> 総本家駿河屋の職人の指導の下、菓子木型を使ったお菓子作り体験を駿河屋本社工場工場などで実施
<参加者> 2月：11名、3月：6名

- ◇日本遺産ガイドスキルアップ研修の開催

<内容> ガイドのスキルアップを目的に座学や現地実習を計4回実施
<受講者> 総参加数：51名

◇日本遺産サポーター養成講座の開催

<内 容> 和歌の浦及び周辺地域の情報発信者を養成することを目的として、日本遺産に興味を持つ地域の方を対象に座学や現地実習を計4回実施

<受講者> 総参加数：55名

◇和歌の浦ライトアップ

<内 容> 日本遺産「絶景の宝庫和歌の浦」のストーリーの中核を担う妹背山周辺の夜間ライトアップを実施

<場 所> 観海閣、海禅院多宝塔、不老橋

<和歌山へ招く>

2 和歌山の魅力向上

(1) 体験事業者・語り部のおもてなし向上

(1, 554千円)

■体験事業者・インストラクター研修会

<時 期> 3月5日

<会 場> 和歌山県民文化会館（和歌山市）参加人数：109名

<内 容> ・「外国人宿泊者への体験観光等魅力発信について」

Airbnb Japan（株）公共政策本部 上席渉外担当 杉山 亜希子 氏
M&P 代表 布施 真規子 氏

（株）エイトワンマネジメント 代表取締役社長 中野 淳 氏

■紀州語り部研修会

<時期等> 2月26日 西牟婁振興局（田辺市会場） 参加人数：47名

2月27日 和歌山県民文化会館（和歌山市会場） 参加人数：49名

<内 容> 「トラベルヘルパーとの連携による今後の案内業務における需要拡大を模索する」

<講 師> NPO法人日本トラベルヘルパー協会 理事長 篠塚 恭一 氏

■紀州語り部連絡会議

<時期等> 3月22日

<場 所> 和歌山県民文化会館（和歌山市会場）参加人数：16名

<場 所> 西牟婁振興局（田辺市会場）参加人数：32名

<内 容> 各語り部間の相互連携を図るため会議を開催

■紀州語り部ガイドレベルアップ支援事業

ガイドに要する知識・技術及びホスピタリティ向上等に要する研修会の費用の一部を支援

<支援数> 5団体

<支援団体名>

①和歌山市語り部クラブ

②高野七口再生保存会

③田辺観光ボランティアガイドの会

④古道語り部・熊野赤リュック

⑤みなべ観光協会

■紀州語り部覆面調査員派遣事業

ガイドに要する接客の状況やコミュニケーション能力を把握する

<時 期> 10～11月

<対象団体数> 3団体

<対象団体名> ①高野みらい語り部の会 ②熊野古道大辺路刈り開き隊

③熊野三体月語り部の会

<和歌山でもてなす>

(2) インスタグラムを活用した魅力発信

(800千円)

■「#グッドトリップ和歌山」投稿キャンペーン

<時期等> 4月1日～3月20日

投稿数 19,642件

<内 容> 和歌山県内を訪れて、気になるスポットや祭り、イベントなど和歌山県に関する写真を撮影。和歌山県公式アカウント「@insta_wakayama」をフォローし、ハッシュタグ「#グッドトリップ和歌山」「#（撮影スポット名等）」をつけて投稿。

■「#グッドトリップ和歌山日本一」特別キャンペーン

<時期等> 11月1日～1月31日

投稿数 639件
 <内 容> 国内最大級の写真総合エージェンシー「アフロ」の画像ランキング“絶景・海部門”「全国一位」になったことを記念し、キャンペーンを実施。和歌山県内におでかけした時の写真にハッシュタグ「#グッドトリップ和歌山」と「#グッドトリップ和歌山日本一」つけて投稿。

<和歌山へ招く>

(3) 「わかやま紀州館」における和歌山県産品展示運営 (3, 106千円)

首都圏の小売店等やイベント会場で、県産品の展示販売と観光PRを並行して行うことにより、首都圏での和歌山県の認知度向上。

催 事 名	時 期	場 所
和歌山観光物産展	5月25日	みずほ銀行本社ビル
和歌山移住フェア	6月10日	東京交通会館ダイヤモンドホール
全国アンテナショップ祭り	6月27日～7月8日	静岡伊勢丹
和歌山県物産販売会	7月12日～13日	NHK放送センター
赤坂氷川祭	9月15日～16日	赤坂氷川神社
日比谷公園ガーデニングショー	10月20日～28日	日比谷公園
第8回名産品フェスタin駿河台	10月24日	三井住友海上火災保険駿河台ビル本館
女子栄養大学第49回駒込祭	10月27日～28日	女子栄養大学駒込キャンパス
わかやまフェア	11月6日～7日	三井住友銀行本店東館
わかやま・みなべ物産展	12月6日～7日	東京海上日動ビル本館
和歌山県観光物産フェア	2月22日	損保ジャパン本社ビル
岡潔シンポジウム	2月23日	明治大学駿河台キャンパス・アカデミーホール

<和歌山を売り出す>

(4) 本部、観光センター運営 (23, 444千円)

観光連盟本部、わかやま紀州館、名古屋観光センターの運営を行うとともに、PRツール、パンフレット、ノベルティ等を作成。

<和歌山へ招く、法人会計>